

試合区分:No.112

開催期日:2015年11月24日 開始時間:16:40:00

開催場所:国立代々木競技場第二体育館

主審:那須 弘幸 副審:中島 弘幸

明治大学	84	24 1P 12 09 2P 10 29 3P 15 22 4P 13 OT OT	50	富士大学
------	----	----------------------------------------------------------	----	------

明治大学

No.	PLAYER	S	PTS	3P		2P		FT		F	REB			TO	AST	STL	BLK	MIN
				M	A	M	A	M	A		OFF	DFE	TOT					
1	税所 啓		0	0	2	0	1	0	0	0	1	0	1	1	1	1	0	5:07
2	齋藤 拓実		11	0	3	5	6	1	1	1	0	3	3	4	2	1	0	22:27
3	網井 勇介																	DNP
5	會田 圭佑	●	7	1	3	2	4	0	0	0	1	3	4	2	1	1	0	24:27
9	田中井 紘章		0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	2	0	0	1	0	7:06
11	杉本 真太郎		4	0	1	2	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	4:30
20	秋葉 真司		6	0	0	3	4	0	0	3	7	2	9	0	1	2	0	24:20
22	宮本 滉希	●	7	0	0	3	7	1	3	2	2	1	3	2	0	0	0	15:40
24	森山 修斗																	DNP
26	小谷 拓哉		0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	5:43
28	今川 友哲		8	0	1	3	9	2	3	4	3	2	5	0	0	0	0	15:10
32	吉川 治耀	●	11	1	4	4	6	0	0	2	0	3	3	0	1	1	0	22:52
50	伊澤 実孝	●	25	0	1	10	21	5	5	0	4	8	12	0	1	1	0	21:57
55	吉本 健人	●	3	1	5	0	3	0	0	0	1	3	4	0	0	1	0	25:34
88	黒崎 海斗		2	0	1	1	1	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	5:07
	チーム		0	0	0	0	0	0	0	0	2	5	7	0	0	0	0	0:00
合計			84	3	21	33	66	9	12	14	21	33	54	9	8	9	0	200:00

富士大学

No.	PLAYER	S	PTS	3P		2P		FT		F	REB			TO	AST	STL	BLK	MIN
				M	A	M	A	M	A		OFF	DFE	TOT					
3	鳴海 亮太																	DNP
6	呉 宗均	●	15	1	9	5	9	2	2	0	0	3	3	4	2	0	0	29:26
7	長野 雄		4	0	1	2	2	0	0	1	0	4	4	3	0	0	1	23:05
8	高山 広夢	●	5	1	6	1	2	0	0	1	1	1	2	2	2	0	0	25:11
12	櫻井 亮実	●	7	0	0	3	6	1	6	3	0	3	3	1	0	1	0	25:27
14	貝田 祐啓																	DNP
15	高橋 一輝		0	0	1	0	1	0	0	0	1	3	4	2	1	1	0	14:33
16	伊藤 星斗																	DNP
17	佐々木 翔人		3	1	3	0	3	0	2	2	0	2	2	1	2	0	0	17:16
18	高橋 樹																	DNP
23	高山 賢也																	DNP
25	藤原 佑也		0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	4:14
30	磯谷 公哉																	DNP
32	甲地 悠佑	●	12	0	0	6	13	0	0	4	2	5	7	0	0	1	1	37:23
34	大井 知美	●	4	0	0	2	3	0	0	4	2	1	3	1	0	0	0	23:25
	チーム		0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	9	1	0	0	0	0:00
合計			50	3	21	19	40	3	10	15	6	31	37	16	7	4	2	200:00

GAME REPORT

関東5位明治大学と東北2位富士大学の一戦。終始明治大を富士大が追う展開となる。明治大は開始からテンポよく加点し、あっと言う間に2桁のリードを得て、序盤からリザーブメンバーを出す余裕を見せる。対する富士大は3Pシュートを中心に加点し、後を追う。第3ピリオドになると明治大は#50伊澤がこのピリオドだけで21得点挙げる活躍をし、リードをさらに伸ばす。富士大はターンオーバーが嵩み、シュートチャンスを失い、完全に失速。明治大はそのまま安定した試合運びを見せ続けそのまま試合終了。84-50で明治大が危なげなく勝ち上がった。

第1ピリオド、開始から明治大はコンスタントに得点し、開始2分で6点のリードを得る。対する富士大は#6呉や#12櫻井の1on1などで後を追う。中盤、富士大は#6呉と#8高山が3Pシュートを連続で決め、一時3点差にまで詰め寄るも、すぐさま明治大#22宮本に入れ返されてしまい、逆転には至らない。23-12と明治大リードで第1ピリオド終了。

第2ピリオド、明治大は#2齊藤の華麗なアシストをオフェンスの起点とし、得点する。それに負けじと富士大も#32甲地のジャンパーなどで対抗するも、点差はあまり変わらない。33-22で明治大リードで第2ピリオド終了。

第3ピリオド、開始早々明治大は#50伊澤が多彩なプレイを見せ、このピリオドだけで21得点を挙げる活躍をし、大量リードを得る。対する富士大は#32甲地や#6呉が1on1などで奮闘するも、相手の勢いには追いつかない。62-37と明治大がリードを19にまで広げ、最終ピリオドへ。

第4ピリオド、明治大は#28今川のインサイドなどで悠然とリードを保つ。富士大はターンオーバーが頻発し、なかなか得点することが出来ない。その後も明治大はリザーブメンバーを出しても、安定した試合運びを見せ続け、試合終了。84-50と明治大が圧勝した。

杉浦 葵